

次なる成長エンジンの創出・育成に向けた取り組み状況について

四国電力グループは、事業環境が大きく変化する中においても、将来に亘り持続的な成長を成し遂げていくことができるよう、「よんでんグループ中期経営計画2020」のもと、2020年度のROA3%程度の確保を目標に、電気事業における収益基盤のさらなる強化はもとより、電気事業以外のセグメントで利益全体の30%を獲得することを目指し、「次なる成長エンジンの創出・育成」に向けた取り組みを鋭意進めております。

1. 既存事業におけるさらなる収益力の向上

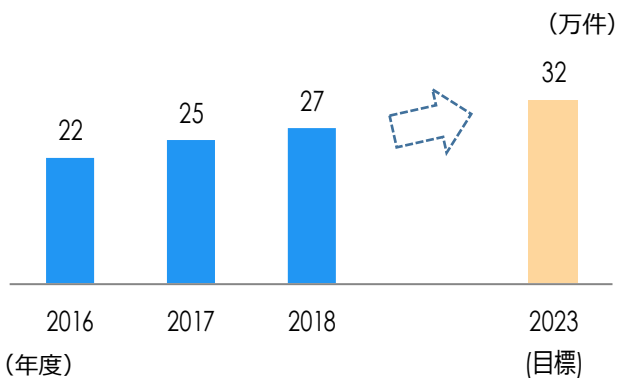
<情報通信事業への取り組み状況>

グループ会社の株式会社STNetが手掛ける個人向け光通信サービス「ピカラ」の堅調な契約数増加などを背景に、情報通信事業は、当社グループにおいて電気事業に次ぐ柱の事業となっています。

今後、CATVや電気との連携強化などを通じて「ピカラ」の更なる契約数拡大を図っていくほか、データセンター事業についても更なる拡大を目指してまいります。

○個人向け光通信サービス

「**Pikara** (ピカラ)」の契約数推移



○データセンター事業

地震等の自然災害が少ない香川県高松市内陸部に位置するデータセンター

「**Powerico** (パワリコ)」を中核に、事業規模を着実に拡大

(本年11月2棟目がサービス開始予定)

<海外発電事業への取り組み状況>

これまで培ってきた技術・ノウハウを活用し、中東諸国をはじめ幅広い地域における発電事業への参画を進めており、現時点での出資案件は9件、当社の持分容量は約71万kWに達しています。

中期経営計画に掲げるチャレンジングな目標(2025年度の年間利益:40億円、持分容量:150万kW程度)の達成に向け、平成30年4月に発足させた国際事業部を中心に、今後とも、幅広く情報収集に努めるとともに、有望案件への参画を積極的に進めてまいります。

○当社が参画する海外での発電事業一覧

	参画案件	設備容量	持分比率	持分容量	運転開始
①	ラスラファンC (カタール)	273 万 kW (天然ガス火力)	5%	13.65 万 kW	2011 年 4 月
②	バルカ 3 (オマーン)	74.4 万 kW (天然ガス火力)	7.15%	5.32 万 kW	2013 年 4 月
③	ソハール 2 (オマーン)	74.4 万 kW (天然ガス火力)	7.15%	5.32 万 kW	2013 年 4 月
④	ウアタコンド太陽光 (チリ)	9.8 万 kW (太陽光)	30%	2.94 万 kW	2019 年 8 月 (予定)
⑤	サウス・フィールド・エナジー (アメリカ)	118.2 万 kW (天然ガス火力)	8.9%	10.47 万 kW	2021 年(予定)
⑥	ハムリヤ (UAE)	約 180 万 kW (天然ガス火力)	15%	約 27 万 kW	2023 年(予定)
⑦	バタントル 3 (インドネシア)	1 万 kW (水力)	15%	0.15 万 kW	2020 年(予定)
⑧	ユンリン (台湾)	64 万 kW (洋上風力)	4.4%	2.81 万 kW	2021 年(予定)
⑨	アールン (ミャンマー)	12.1 万 kW (天然ガス火力)	28.5%	3.45 万 kW	2013 年 [2019 年 5 月 事業権取得]
合 計				約 71 万 kW	

2. 将来の収益源となり得る新たな事業分野の開拓

坂出發電所に近接する坂出 LNG 基地を活用した既存のガス供給事業に加え、東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)など他事業者と共同で LNG 基地事業(愛媛県新居浜市、令和 4 年 2 月操業開始予定)を推進するなど、総合エネルギー企業としての取り組みを拡大しているほか、幅広いパートナーとの協業により、これまで経験のない新たな事業分野の開拓にも果敢に取り組んでいます。

家庭向け事業分野	農業分野
<ul style="list-style-type: none"> お客様の暮らしにおけるあらゆるお困りごとにワンストップで対応する生活サポートサービス事業に参入。 (株)ベンリーコーポレーション(愛知県)とのフランチャイズ契約のもと、昨年 4 月、1 号店となる「ベンリーよんでん栗林店」(香川県高松市)を開業。 	<ul style="list-style-type: none"> 生産者、流通事業者、小売事業者と連携し、イチゴ“女峰”の生産事業を行う新会社「あぐりぼん(株)*」を昨年 10 月に設立。 本年 12 月の初出荷を目指し、現在、新会社社員が地元農家から栽培研修を受けているほか、香川県三木町に生産施設を建設中。 ※当社のほか(株)銀座千疋屋、(株)フィールド、地元農家が出資

有望なベンチャー企業への出資	オープンイノベーションへの取り組み
<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電パネル清掃ロボットや蓄電池、電気自動車、情報技術系等、電力をはじめとする当社グループ事業に関連する分野で、有望なベンチャー企業やファンドに出資。(現在、5 社・1 ファンドに総額約 20 億円) 当社グループ事業とのシナジーの創出や、事業領域の拡大を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 当社が保有する経営資源とスタートアップ企業のアイデアを組み合わせた新たな事業の創出を目指し、オープンイノベーションプログラム「四国電力アクセラレーター 2018」を実施(昨年 8 月、協業候補先 4 社を選定)。 事業化に向けた検討を鋭意進め、現在、2 社において実証試験を展開中。